

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	581 おちばの里親水公園管理事業					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-④子どもを健やかに育てる				担当課	社会教育課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項 社会教育費
	目	生涯学習費		02	目 生涯学習費		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民	
事業期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	-			
事業の目的	自然体験、親子ふれあい、仲間との交流を提供することにより、人づくり・仲間作りを推進する。						
事業の概要	自然豊かな「おちばの里親水公園」を生涯学習の場として維持管理する。						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	知波田地区に平成16年11月に開園した「おちばの里親水公園」の公園内の清掃及び除草・ごみの処理・トイレの清掃を行った。 利用申請受付数 4,888人							
課題	飲料水の確保が難しい。							
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		決算(見込)額	1,024 千円		1,033 千円		1,276 千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	45 千円		60 千円		40 千円	
		一般財源	1,106 千円		1,466 千円		1,236 千円	
	人件費 (B)		1,095 千円		1,440 千円		1,448 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.14 人		0.19 人		0.19 人	
	トータルコスト(A)+(B)		2,246 千円		2,966 千円		2,724 千円	
活動指標	内容		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	公園利用者数(申請分)		人	目標	4,500	4,500	4,500	
				実績	4,688	4,888		
		達成度	104.2%	108.6%				

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 生涯学習の場とし、管理していく必要がある	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	管理方法を検討する

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	583 放課後子ども教室推進事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-④子どもを健やかに育てる				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	02	目	生涯学習費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	生涯学習推進費			細事業名 (事業2)	放課後子ども教室推進事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営			対象	特定の市民	市内小学校児童			
事業期間	開始年度	平成20年度		終了予定年度	-						
事業の目的	学校・家庭・地域が連携協力し、子どもたちを健やかに育てるために、社会全体の教育力の向上を図る。										
事業の概要	放課後に学校の教室を利用し、地域の参画を得て子どもたちに学習・スポーツ・文化活動・体験活動の場を提供し、安心安全な放課後教室を開催する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	放課後子どもプラン推進事業運営委員会において、放課後子ども教室の計画と運営について協議し、市内6校の小学校で実施した。
課題	スタッフの確保が必要。参加者の増加につながる募集の方法を検討する必要がある。活動がマンネリ化しないよう内容の工夫が必要である。

		平成25年度	平成26年度	平成27年度		
コスト	事業費(A)	当初予算額	4,803 千円	4,022 千円	3,867 千円	
		決算(見込)額	3,251 千円	2,788 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	2,023 千円	1,733 千円	1,988 千円	
		一般財源	1,228 千円	1,055 千円	1,879 千円	
	人件費 (B)		3,284 千円	2,688 千円	2,706 千円	
	人工(職員数の内訳)		0.43 人	0.36 人	0.36 人	
	トータルコスト(A)+(B)		6,535 千円	5,476 千円	6,573 千円	
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		人	目標	300	250	240
			実績	245	211	千円
		達成度	81.7%	84.4%	千円	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 国の施策であり、放課後の子どもたちの居場所作りや学校・家庭・地域との連携を図るためには必要	
------	--	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	国の施策であり、放課後の子どもたちの居場所作りには必要であるが、内容等の検討。参加者負担の検討。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	601 青少年育成センター活動事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-④子どもを健やかに育てる				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	04	目	青少年育成費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	青少年育成センター活動費			細事業名 (事業2)	青少年育成センター活動事業				
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	街頭補導活動、相談活動を行うことにより、青少年非行を防止する。										
事業の概要	青少年補導員による補導活動や社会教育指導員による相談活動、青少年環境の浄化など関係機関と連絡調整を図り、青少年健全育成活動を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	街頭補導活動では、青少年補導員46人を委嘱し、青少年の非行防止のため市内各地区ごとで街頭補導を実施した。 延べ615人参加 ヤングダイヤルこさい（相談窓口）を市民会館・西部公民館に開設し、青少年の電話相談を行った。										
課題											
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	1,602 千円		1,341 千円		1,320 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		千円				
		一般財源	1,112 千円		969 千円		1,320 千円				
	人件費 (B)		2,190 千円		1,612 千円		2,706 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.29 人		0.22 人		0.36 人				
	トータルコスト(A)+(B)		3,302 千円		2,581 千円		4,026 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	補導実施回数	回	目標	140		140		140			
			実績	140		133					
達成度		100.0%		95.0%							

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 青少年非行を防止のため、街頭補導活動が重要になるため必要	
------	---	--

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	相談窓口の広報など検討が必要。

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	598 青少年教育推進事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局				
	基本計画【施策】	1-④子どもを健やかに育てる				担当課	社会教育課				
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	02	目	生涯学習費
	予算事業名	基本事業 (事業1)	生涯学習推進費			細事業名 (事業2)	青少年教育推進事業				
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託		対象	全市民					
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-						
事業の目的	体験イベントを通して学習の大切さや自然のしくみ、人と人とのふれあいを深めることにより、青少年の社会性と道徳心を育成する。										
事業の概要	子どもたちの実体験や親子、子ども間の交流を通して青少年の健全育成を図るため、青少年の科学体験、親子体験教室、おちばの里とうげ祭り、子どもフェスタ等を開催する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の科学体験 青少年に科学体験を通じて、物づくりの楽しさ、創意工夫の大切さを学ぶ機会を提供した。 12ブース設置 720人参加 おちばの里とうげ祭り 大知波味廃寺跡周辺をメイン会場に自然と文化財及び参加者同士のふれあいイベント 雨天のため、中止。 親子体験教室 自然と親しみながら親子のふれあいを深めるため、「親子キャンプ」「自然観察会」などを4回実施した。 参加者 71組 200人 子どもフェスタ アメニティプラザのメインアリーナで、レクリエーション・大道芸公演を行い、地域・世代を超えた交流を深めた。 参加者 820人 										
課題	事業内容等の見直しが必要。										
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度		平成26年度		平成27年度				
		決算(見込)額	2,043 千円		1,770 千円		1,770 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		千円				
		一般財源	1,964 千円		1,631 千円		1,770 千円				
	人件費	(B)	5,124 千円		4,300 千円		3,247 千円				
	人工(職員数の内訳)		0.67 人		0.57 人		0.43 人				
	トータルコスト(A)+(B)		7,088 千円		5,931 千円		5,017 千円				
活動指標	内容		単位		平成25年度	平成26年度	平成27年度				
	イベント参加者数	人	目標		2,100	2,000	2,000				
			実績		2,043	1,875					
達成度		97.3%		93.8%							

3. 評価(Check)

総合判定	<p>A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」</p> <p>《判定理由》 青少年に多くの体験やふれあい、学ぶ機会を提供し、子どもたちの社会性の育成を図るためには必要。</p>	<p>必要性</p> <p>有効性</p> <p>優先性</p> <p>効率性</p>
------	---	---

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	参加人数をあげるよう内容や運営方法を検討する

平成27年度 ★実施計画 個別評価シート（26年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	593 青少年健全育成事業					
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	教育委員会事務局
	基本計画【施策】	1-④子どもを健やかに育てる				担当課	社会教育課
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項 社会教育費
	04	目	青少年育成費				
	予算事業名	基本事業 (事業1)	青少年健全育成費		細事業名 (事業2)	青少年健全育成事業	
実施主体	市	実施方法	市が直接実施・運営		対象	全市民	
事業期間	開始年度	-		終了予定年度	-		
事業の目的	青少年の健全育成を目指す						
事業の概要	青少年の健全育成のため、 ・青少年問題協議会の開催 ・健全育成大会の開催 ・育成表彰の実施 ・「家庭の日」の普及 ・子ども会、湖西少年少女発明クラブ等の各種青少年育成団体に対し、活動の支援 ・明るく地域づくりと青少年健全育成活動を実践する明湖会への補助						

2. 事業の実績(Do)

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年問題協議会の開催 委員25名、任期2年、年間1回青少年センター運営委員会と同時開催した ・健全育成大会の開催 健全育成表彰、小中高生による「少年の主張」、「家族の詩」の朗読等を実施した。 参加者 550人 ・健全育成表彰の実施 個人31人、14団体の表彰を行った。 ・「家庭の日」の普及 応募数 絵画 316点、標語 430点、詩 361点 入賞作品を展示・公開した。優秀作品を掲載した啓発物を作成し、配布し、啓発を図った。 ・子ども会連合会、湖西少年少女発明クラブ、ボーイスカウト湖西協議会、湖西フロンティア倶楽部の活動に対し補助をした。 ・明湖会の活動に対し補助をした。 新居地区の2地区が新たに加入した。 							
課題								
コスト	事業費(A)	当初予算額	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
		決算(見込)額	5,266 千円	5,561 千円	5,888 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	112 千円	102 千円	111 千円			
		一般財源	4,878 千円	5,219 千円	5,777 千円			
	人件費(B)	10,796 千円	9,503 千円	9,331 千円				
	人工(職員数の内訳)	1.42 人	1.27 人	1.25 人				
トータルコスト(A)+(B)	15,786 千円	14,824 千円	15,219 千円					
活動指標	内容	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度			
	「家庭の日」作品応募数(総数)	点	目標	1,700	800	1,000		
		実績	726	1,107				
達成度		42.7%	138.4%					

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 青少年の健全育成を図るためには必要。	

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	普及啓発方法など事業内容等の見直しをする。